

景ing

大学生グラフィティ

6月のテーマ

水

新市街にあるSCB放送局の学生たちが街の風景を切り撮る「景ing」。今回のテーマは「水」です。夏らしさを感じ始める時期。見ているだけで涼しくなるような「水」を探しました。

噴水

約1年ぶりに一部開放された市動植物園。動物たちの元気な姿が見られる日を待ち望んでいた人たちが次々とやってくる。西館ゲート前では大きな噴水がお出迎え。噴き出す水に興味津々の子どもの姿がありました。(松田一郎)



水滴

街なかの憩いの場・辛島公園。園内にあった飲み用の蛇口をひねったら、水が飛び出した。ボクの顔にも水滴が…。何とも言えない涼しさも感じました。きょうも誰かの喉を潤しているでしょう。(早水湧一郎)



泉

JR熊本駅の新幹線口前の広場にある湧水スポット。かたわらの丸いすに座って涼む人。お土産の入った大きな紙袋を手に迎えを待つ人。足早にタクシーに乗り込む人。水の流れるように人々がいろんな動きをしていました。(桑原侑里)



SCB放送局
取材班から

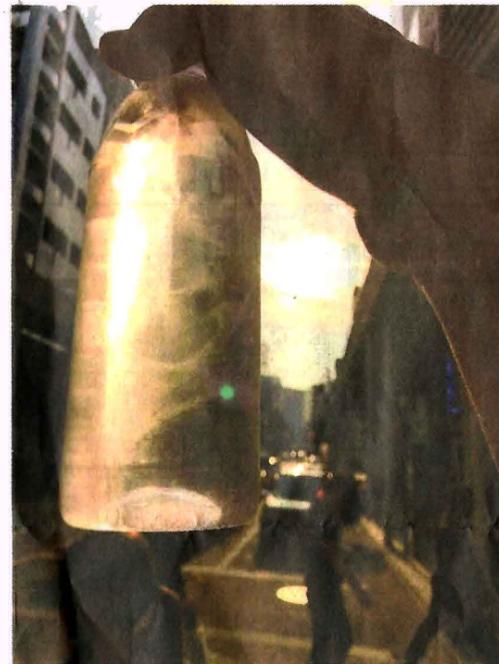
街なかではないが…

今回のテーマは「水」。雨、飲料水など私たちの生活の中にあるさまざまな「水」。私の「水」は山鹿市の矢谷溪谷。街なかではないけれど、あえてイチ押しです。

人生初の友達との川での水遊び。透き通った水をかけ合い、無邪気に何時間も遊んだ。ひんやりと冷たい川の水は暑さだけでなく、忙しい日常までも和ませてくれるような気がした。街にもこんな場所があればいいな。(西野由樹)

飲料水

ペットボトル。夏にこいつは欠かせません。街を歩いているとき、買ったばかりのペットボトルを片手に写真を撮ってみました。暑いときには何よりもありがたい恵みになりますよね。(福村海)



etc...